

平成 28 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社大森屋  
 代表者名 代表取締役社長 稲野 龍平  
 (JASDAQ・コード2917)  
 問合せ先 経理部長 中田 勝  
 電話06-6464-1198

平成 28 年 9 月期連結業績予想値と実績値との差異及び特別損失計上に関するお知らせ

平成28年9月期の通期連結業績予想値（平成28年5月12日付公表）と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成28年9月期において、下記の特別損失（個別）を計上しましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 9 月期連結業績予想と実績値との差異

(平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	16,640	85	95	25	4.93
実績値 (B)	16,539	170	183	114	22.61
増減額 (B - A)	△100	85	88	89	—
増 減 率 (%)	△0.6	100.6	92.7	358.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 9 月期)	16,280	60	69	△8	△1.59

差異の理由

当期におきましては、主要原材料である原料海苔の仕入価格高騰により大幅なコスト増となりましたが、このコスト上昇分を吸収するべく販売価格への転嫁を進めた結果、値上げによる影響から販売数量が減少し、売上高は前回予想を若干下回りましたが、利益面におきましては、販売価格への転嫁が予想より順調に推移したことから予想を上回りました。

2. 特別損失（関係会社出資金評価損）の計上について

当社の連結子会社である大森屋（上海）貿易有限公司につきまして、同社の財政状態及び経営成績を勘案した結果、減損処理による関係会社出資金評価損として 46 百万円を特別損失として計上することになりました。

なお、個別決算で計上されるこの特別損失は、連結決算では消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

以 上